

## 交渉（全労働富山支部）議事概要（平成24年3月13日）

富山労働局長（当局）は、平成24年3月13日（火）、全労働富山支部執行委員長と交渉を行った。

この交渉の概要は以下のとおりである。

### [全労働富山支部]

#### 1 労働行政体制の拡充について

行政運営に必要な定員を確保願いたい。また、現下の雇用失業情勢への対応等、事態の緊急性に見合った労働行政体制の確立のため、労働行政職員の増員に尽力をお願いしたい。

「国家公務員の新規採用抑制方針」を中止し、一切の欠員を生じさせないようお願いしたい。

#### 2 地域主権改革について

労働者保護の後退につながる労働行政の地方移管が絶対に行わないよう、また、「一体運営施設」に係る「評価基準」について、早急に示すように強く働きかけをお願いしたい。

#### 3 職員の健康・安全の確保について

職場における職員の安全確保対策について再点検し、職員が安心して職務に専念できる職場環境を整備することをお願いしたい。また、職員の病気等による休暇取得者、退職者が多く発生していることから、健康確保対策への万全な対応をお願いしたい。

#### 4 男女ともいきいきと働くための労働条件改善等について

拡充された両立支援制度を活かして男女とも仕事と家庭の両立を図っていくために、職場体制の拡充と制度を利用しやすい職場環境の整備をお願いしたい。

### [当局]

#### 1 労働行政体制の拡充について

定員を取り巻く厳しい環境の中、当局の平成24年度の定員が連年で削減となったことは、大変に遺憾である。今後においても、労働行政の果たす役割はますます重要になってきており、引き続き第一線機関の現状を強く訴え、行政体制の確保、要員の確保に努めて行きたい。

また、職員の労働環境の改善、業務簡素化等に引き続き積極的に取り組んでまいりたい。

#### 2 地域主権改革について

国と地方による業務の一体的実施の評価については、地方自治体や利用者の声などの観点からも考慮されるべきもので、現在、本省において検討されているものと聞いている。いずれであっても、我々労働行政の使命は揺るぐものではなく、我々が果たすべき役割も何一つ変わるものではないと確信している。

#### 3 職員の健康・安全の確保について

職員の健康と職場の安全確保は、最も重要であると認識しており、暴力行為等に対する安全対策、不

当要求行為等の防止に万全を期したい。また、職員の健康安全管理の責任者として、自己管理等への啓発とともに的確な健康管理に取り組んでまいりたい。

#### 4 男女ともいきいきと働くための労働条件改善等について

男女とも仕事と家庭の両立を図っていくためには、労働条件の改善に加えて、職場の理解、制度の活用しやすい職場環境作りであると考えます。

今後においても、休暇、支援制度の利用促進を含め、積極的に機運の醸成に努めていきたい。

以上